

HOW の中の ワーカとプラカ

1. ワーカビリティ

How の中の提案が
どれだけの効果があるかを証明する Part。
データか、自己体験を持って来よう！
たとえば、提案した suggestion に対して
厚生労働省のデータによると
100 人がこの Suggestion を試して
90 人の人が改善しました。
なんて感じに効果を証明する。
もしくは、
私の友達が実際にやってみた→数日で改善
と自己体験で言ってみてもよい。
ライザップの CM みたいだね

2. プラクティカビリティ

How の中の提案に
どれだけ実行可能性があるかを証明する。
現実味のある Suggestion なのか？というこ
とが問われる
たとえば、貧困を解消するために政治家をなくす
という Suggestion があつたら
それをほんとに実行できるのか？
というところが重要になってくる
この場合、
◆Step を提示したり、1..2..3..
◆Suggestion そのものをもっと簡単で実効
性のあるものに変えてあげればよい。

How 中での役割

- ・ ワーカビリティは How のパラグラフの中の E
- ・ プラカは How 中での P や R で実行可能性が感じら
れるかどうかで考えてもいい。

必要であればワーカビリティだけのパラグラフを作っ
てもいいと思います。